



## 親愛なるゾンシヤンの皆様

この1ヶ月、**2022年度YWPA奨学金受賞者の業績**を読み、「素晴らしい女性シリーズ」のゲストであった**ゾンシヤンのサラ・ダイアナ・ファラジの素晴らしい話**を聞き、若い女性や少女がどれほど世界を変えているかに驚かされました。サラがYWPA受賞者からゾンタ史上最年少のクラブ会長になったことをご存知でしょうか？現在、彼女は「国際若い才能あるグループ」の会長であり、それに伴いゾンタ史上最年少の国際委員会委員長でもあります。

未来を担うのは、確かに女性かもしれません。しかし、悲しいことに、多くの若い女性は自分の可能性を十分に認識しておらず、しばしば意思決定の場から締め出されてしまうことがあります。これは女性にとって不公平だけでなく、あらゆる分野の成長にとって悪影響を及ぼします。

- **米国 KPMG (世界 4 大会計事務所)が行った**調査によると、75%の女性役員が、特にキャリアの初期に、自分の能力の低さや自信喪失、あるいはインポスター症候群(仕事で成功し、客観的な評価を得られているにもかかわらず、自分自身を過小評価してしまう心理状態)を経験したことがあるそうです。
- 新たに発表された研究「リーダーシップ志向の性差に関するメタ分析の再考察」では、1960年代にさかのぼり、174の研究において、13万8千人の男女の関心と志向を追跡調査しました。この研究により、一般的に、**女性は男性と同じように自分をリーダーとして見ていないことが確認されました。**



ドイツのハンブルクで開催された  
2022年国際大会のメンターシップ  
プログラム「素敵な少女は素敵な女性  
性に出会う」の参加者たち

これらの統計を変える一つの方法は、未来のリーダーを育てるために私たちが役割を果たし、彼女達にゾンタに活動の場を提供することです。ヤングプロフェッショナル・プログラムを活用し、ゴールドエンZ会員や卒業生をゾンタに勧誘し、彼女達からも学びましょう。次世代の人々がゾンタのあらゆるレベルに参加し、積極的に貢献できるよう育成することで、私たちの活動を前進させ

るだけでなく、すべての若い女性が自分の可能性を最大限に発揮できるよう支援することができます。

心を込めて



Ute

ウテ ショルツ  
2022-2024 国際会長  
国際ゾンタ及びゾンタ女性財団



素敵な少女は素敵な女性に出会う

ドイツのハンブルグで開催された 2022 年国際大会で、国際ゾンタは、参加者が未来に対する考え方やスキルを養い、つながり、アイデア、仕事やプライベートでの具体的な課題に対する解決策を身につけるための全く新しいクロスメンタリング・プログラム（ベテランのゾンシャンが若手のゾンシャンと交流し、信頼関係の構築を通じて支援するプログラム）を発表しました。現在、この 1 年間の「旅」に 100 人以上参加しています。

2023-2024 年のプログラムへの参加を希望される方は [crossmentoring.zonta@gmail.com](mailto:crossmentoring.zonta@gmail.com) までご連絡ください。

## クラブレベルでのメンタリング

あなたも地域のメンター（信頼できる相談相手）となることができます。以下は、あなたが今日からできる行動のヒントです。



- **卒業したゴールデン Z のメンバーや卒業生と連絡を取り合うことができます。** 彼らのことをもう少しよく知り、彼らが自分の人生で何をしたいのかを確認しましょう。今はゾンタの会員になることに興味がなくとも、ソーシャルメディア、E メール、携帯メールで連絡を取り合うとよいでしょう。
- **期待の星を見かけたら積極的に声をかけましょう。** リーダー的資質を持ちながら、まだその才能を開花させていない若い女性に声をかけることを習慣にしましょう。

「頑張っているわね！」と褒めるだけでも自信につながり、そんな素敵な少女たちを素敵な女性へと導くことができます。

- **今日から、メンターとなることを**申し出ましょう。あなたの職場やゾンタクラブで、成長し、学ぶことに熱心な若い女性プロフェッショナルとコーヒーを飲むのはいかがでしょうか。また、ゴールドデン Z クラブや地元の大学に連絡して、最近卒業した、またはこれから卒業する女性がメンターを必要としていないかどうかを確認してください。

国際ホームページの「My Zonta/Leadership Development Tools」の下にあるメンタリング資料ツールをご覧ください。ここには、クラブのための**メンタリングの**概要などが掲載されています。

---

## Women in STEM 奨学金

2022 年 6 月、国際ゾンタの会員は、テクノロジー分野だけでなく、すべての STEM 分野(科学・技術・工学・数学)に焦点を拡大した「Women in Technology 奨学金」パイロットプログラムを継続することを投票により決定しました。



た。この変更に伴い、国際ゾンタ理事会は「Zonta

International Women in STEM Scholarship(国際ゾンタ STEM 分野における女性のための奨学金)」への名称変更を承認しました。ゴールドデン Z クラブ会員の応募を奨励します。31 の地区と 1 つのリジョンからそれぞれ 1 名の候補者に、国際ゾンタから 5,000 米ドルの奨学金が授与されます。地区とリジョン南米が選出した候補者を国際本部に提出する期限は、2023 年 9 月 15 日です。すべての情報と応募基準は、2022 年 12 月に公開されます。

奨学金の詳細については、**[「Women in STEM」のウェブページ](#)**をご覧ください。

---

## ゾンシヤンの活動

クラブや会員は、地域において女性と少女のためのより良い世界を築く為に大きな進展をしてきています。我々の将来にリーダーを評価し育てる上で注目すべき以下の話をお読みください。

## ブリスベンゾンタクラブは、ソフィー・ナカムラさんに2022年度の YWPA 賞を授与

オーストラリア、ブリスベンゾンタクラブは、ソフィー・ナカムラさんを2022年 YWPA 受賞者に選びました。ナカムラさんが、地域社会でゾンタの目標をいかに推し進めるかを実証してきたことを評価したからです。



ブリスベンのグリフィス大学にて法律や国際関係を学ぶ傍ら、ソフィーさんは、幅広い関心を持ち、特に持続可能性に関心を持っています。クラスメイトと共に、” Suited

Students Clothing Library”(学生服図書館)というプロジェクトを立ち上げ、就職活動や日常生活に適した服装を必要とする学生たちに提供する為の寄付を集めました。彼女は、Future Leaders Future Justice Award(未来のリーダー未来の正義賞)の2020年オーストラリア国内受賞者でもあります。

ソフィーさんは、クラブがこれまで20年以上の間にクラブ賞やゾンタ賞を授与してきた300人以上の女性と少女の一人でもあります。クラブは、教育を通して女性や少女をエンパワーする事をクラブの教義としてきており、今後も更に、女性と少女のためのより良い世界を築くというゾンタの目標を広く推し進めていく事を目指しています。

## リトアニアのアリートウス・ゾンタクラブは、WIT 奨学金の受賞者クリスチーナ・ドウドニテさんと対面

最近リトアニアのアリタスゾンタクラブは、2019年 WIT 奨学生であるクリスチーナ・ドウドニテさんに面会し、13地区の奨学生になってからどのような活動をしてきたかを報告受けました。



彼女は、情報工学の技能を生かして、アリートウス地域に福祉タクシーを創設し地域社会に貢献してきました。自身も障害を抱えているクリスチーナは、アリートウスには、障害者のための交通機関やその他の基本的なサービスが不十分であると知り、障害を持つ住民が医療機関、文化的イベント、買い物に行く為、その他の大切な社会生活を可能になるよう福祉タクシーのサービスを提供しています。

「障害を持つ人々も、イベント、公共機関への訪問、通勤、その他の場所に出かける権利、希望機会を持っています。いったんアリートウスの人々が、この福祉タクシーの便利さを理解すれば、きっと積極的に利用することでしょう。今後、更に需要が増えれば、このサービスを拡大することも考えています。」と、クリスチーナさんは述べています。

Share Your Story

25  
30  
40  
50  
60  
70  
75  
80  
85  
90  
95



celebrates this month's  
club anniversaries!

25  
30  
40  
50  
60  
70  
75  
80  
85  
90  
95

おめでとうございます。

米国オハイオ州の5地区のスプリングフィールドゾンタクラブは、今月75周年を迎えられます。地域だけにとどまらず、女性と少女のためのより良い世界を築く為にご尽力されている事を称えます。

9月に記念日を迎えられるその他のクラブの情報は、[ゾンタニュース](#)をご覧ください

## ワワさんの気候変動ストーリーを見る



ワンジク(ワワ)ガテルさんが、環境問題に関心を持ったのは、子供の頃でした。母親と祖母と共に農作業をしていた頃、会話がしばしば地球を救うということになりました。ケニヤ系アメリカ人の一世である彼女は、高校で環境学の授業を受け、社会の正義と気候変動問題が深く絡み合っていることを知り、更に熱心に取り組むようになりました。突如、いろいろな事が自分の問題でもあると思いました。「この時に、環境に関して、自分がすべきことがあると気づきました。」と述べています。

[ワワさんのストーリーをオンデマンドで見ることが](#)できます。





[www.zonta.org](http://www.zonta.org)

国際翻訳委員 矢崎 和喜子

国際翻訳委員 西川 ひろこ